

(案)

別添1-2

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成 年 月 日

協議会名：	西条市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>西条市は愛媛県東予東部に位置し、面積は509.98㎡で県下第3位、人口は108,174人(平成27年国勢調査)で、南は西日本最高峰の石鎚山、北は瀬戸内海に囲まれており、豊かな水資源等を活用した農業・水産業・工業の盛んな町である。</p> <p>市内の身近な公共交通として、路線バス・鉄道・タクシーが市民や来訪者の移動手段として大きな役割を果たしている。しかし、公共交通利用者が年々減少する中、今後の人口減少や高齢化の一層の進展を見据えた交通体系の構築が必要不可欠であり、交通空白地への対応や山間部に居住する高齢者等の移動手段の確保が喫緊の課題となっている。</p> <p>その中で、通院や買い物、通勤・通学といった利用目的に見合う交通体系の構築や広域幹線との接続による利便性の向上、まちづくりとの一体性による地域の活性化を図るためにも身近な路線バス等、移動手段の確保が必要である。</p>